

「H29小規模なリゾートホテル」の製図に関する質疑応答

【会員からの質問】

・質問メールをそのままを記載

会員ですが、一級建築士製図試験の質問があります。

- 1、ガス炊き無圧給湯機を採用した場合、煙突は、必要でしょうか？ボイラーの場合N社の図面をみると煙突が書いてあるのですが、同様でしょうか？
- 2、ガス炊き無圧給湯機の場合設備機械室は、何平米ぐらい必要でしょうか？設備機械室の記述例には、具体的に書かれていないので、どうなのでしょう？また、ガスが完備していない条件の場合、油炊きの無圧給湯機というものもあるのでしょうか？
- 3、空冷ヒートポンプビルマルチの場合室外機は、B1,1階外部にスペースを確保するのが妥当と思いますが、宿泊室用は、個別にバルコニーに設置し、スペースを少なくしようかなと思います。(ビルマルチと個別併用?)このような対応も可能でしょうか？

以上設備の知識が浅いので曖昧なので教えていただけますでしょうか？

【解答】

- 1、ガス炊き無圧給湯機を採用した場合、煙突は、必要でしょうか？ボイラーの場合N社の図面をみると煙突が書いてあるのですが、同様でしょうか？

⇒煙突は、書いても書かなくても減点対象にならないと判断するが、試験なので、書いた方が安全である。H26「温浴施設のある道の駅」が同じく浴室のあるパターンであり、H26標準解答例では、①が煙突有、②が煙突無の解答例図となっている。②の場合は、壁から開放の意味と解釈する。しかし、試験なので、煙突を書いた方が安全側ではある。研究会の予測課題1は、煙突有、2と3は時間短縮の意味も含め、煙突無しの図面とした。

- 2、ガス炊き無圧給湯機の場合設備機械室は、何平米ぐらい必要でしょうか？設備機械室の記述例には、具体的に書かれていないので、どうなのでしょう？また、ガスが完備していない条件の場合、油炊きの無圧給湯機というものもあるのでしょうか？

⇒浴室のある中央給湯方式としての設備機械室の目安は、これもH26標準解答例が参考となり、解答図①では42㎡、解答図②では77㎡である。つまり、最小6×7グリッド1コマ42㎡(7×7グリッド1コマ49㎡)から同様に最大2コマ84㎡(又は98㎡)程度と判断できる(受水槽等が来ると3コマもあり)。

⇒無圧給湯機は、ガス炊きと油炊きの両方がある。

- 3、空冷ヒートポンプビルマルチの場合室外機は、B1,1階外部にスペースを確保するのが妥当と思いますが、宿泊室用は、個別にバルコニーに設置し、スペースを少なくしようかなと思います。(ビルマルチと個別併用?)このような対応も可能でしょうか？

⇒ホテルでバルコニーへの個別空調室外機の設置は、間違いではないがお勧めできない。H27の集合住宅では、各室への個別対応や料金体系から個別空調室外機もあり得るが、ホテルの場合、スーパーホテルなど格安ホテルなら実際にバルコニーへ室外機が採用されているが、通常は、騒音、管理の煩雑などからビルマルチの方が優れている。また、作図も平面図や断面図に各客室バルコニーに書かないといけないので、時間的ロスになる。一番簡単なのは、陸屋根とした場合、屋上に室外機全て設置とすると最も簡単である。勾配屋根の場合、研究会のように1階または地下1階の東西室外へ計画するのが妥当であり、それほど時間はかからない。